

丹波市第二学童保育所

「南極のお話」

以前、学童の総会に来て頂いた「生田依子先生」を再度お招きし、子ども達に南極での暮らしをお話しして頂きました。



南極の生き物、自然現象をはじめ、日本の南極観測の中心である昭和基地の内部も映像を見ながら説明してくれました。

その後の〇×クイズは「バツバツ。」「マルマル。」「へ〜。」という声で盛り上がりました。子ども達からのいろんな質問にも分かりやすく答えて下さり、興味深く知ることが出来た時間でした。



実際に採取してきた南極の氷を直に触れる事も出来ました。

氷が解けることによって一万年前の空気が出てくる音「パチパチ」を聞こうと耳に当てて、「聞こえた!」「聞こえた!」という声があち

こちで聞こえてきました。

先生は子どもの頃からの夢を叶えられた経験によって、

「一瞬の感動が夢となり、夢はとにかく諦めないこと」「無理と思っても、今は難しいだけでいずれ可能になる。それまで準備し続けること」と熱いメッセージを残してくれました。